



紐付かない紐付け作業

マイナンバーと健康保険証の「紐付け」トラブルが騒がれていますね。それは何でしょう。

健康保険証には「健康保険組織（健保組合等）の八桁の番号とそ

の健康保険組織に於けるその人の八桁の番号」が書いてある。この二つの番号をマイナンバーに登録する事により、マイナーカードだけで健康保険を使えるようにするのが「紐付け」。

ところが、健康保険証では一割負担なのにマイナーカードだと二割となる例が見つかり「紐付け」への疑問が出てきた。

即ち、いくらマイナンバーに健康保険組織の番号、その人の番号を登録しても、オンラインで負担割合が分かる仕組みではないのだ。つまり本当は「紐付け」されていないのだ。

その為、マイナンバーを管理する市区町村がマイナンバーに健康保険組織の番号、その人の番号と共に、負担割合を記録している。

健康保険証なら書いてある負担割合が見えるが、マイナーカードには表示されないから間違っても分からない。

負担割合は前年の所得で変わるから、毎年、負担割合を巡るトラブルが起きるだろう。

政府の狙いは？

政府の狙いは？

マイナンバーで医療情報を集約すると、財界、製薬会社等には貴重な情報になるらしい。

しかし、彼らには国民の負担割合など、どうでも良い事なのか。

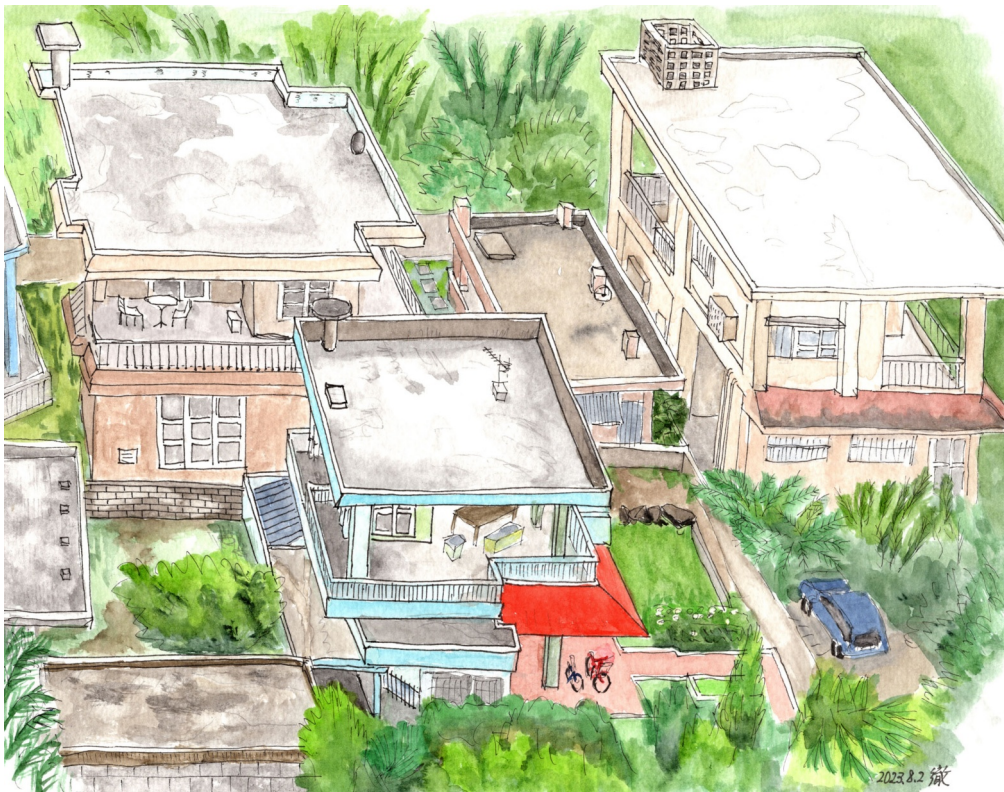
お医者様にかかる国民の経済的負担など気にならないらしい。

あなたはどう思われますか？

沖縄の民家の屋根

沖縄県石垣市大川

二〇二三年八月



昔の石垣島の民家は珊瑚石を積み上げた塀を備え、屋根の赤瓦を漆喰で固め台風に備えていた。

鉄筋コンクリート造が一九六〇年代から増えて来たそうだ。二階には広いテラスがゆったり。石垣島は台湾の台北より南。晴れてもすぐにスコール。テラス全体を屋根で覆い、洗濯物が濡れない。

周りを海に囲まれた石垣島は埼玉や群馬ほどには気温が上がらない。テラスを吹き抜ける風は心地良い。

夕闇が迫ると、パーベキューをしたり、泡盛やビールで乾杯。時には、近くの川辺の蛍が光ったりして・・・

しかし、現代はエアコン全盛。各家々はアルミサッシを閉めている。台風にも耐えられる高い強度。中の声は聞こえて来ない。

聞こえて来ない。

8月6、13日は休刊しました

